

改善箇所説明図



注: は点検、調整、あるいは交換する部位を示す

デュアルクラッチ式トランスミッションにおいて、製造時の注油装置の設定が不適切なため、適切な量のトランスミッションオイルが注入されておらず、オイル量が多く、または、少なくなっているものがある。そのため、多い場合はブリーダーからオイルが漏れ、少ない場合は潤滑不良が発生し、最悪の場合、オイルが排気管に滴下し火災に至る、または、トランスミッションが焼付くことで走行不能になるおそれがある。

改善の内容

- ① オイル量が多いため、油量の調整を行う。
- ② オイル量が少ないため、トランスミッションを新品に交換する。
- ③ オイル量を点検し、多い車両は油量の調整を行い、少ない車両はトランスミッションを新品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する